

2015年6月19日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

全国小企業月次動向調査(2015年5月実績、6月見通し)

[概況] 小企業の売上DIは、マイナス幅が拡大

～6月はマイナス幅が縮小する見通し～

1 売上

2015年5月の売上DIは、4月(▲10.6)からマイナス幅が2.8ポイント拡大し、▲13.4となった。6月は、▲9.8とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲15.2→▲12.3)ではマイナス幅が縮小した一方、非製造業(▲10.0→▲13.9)ではマイナス幅が拡大している。

2 採算

2015年5月の採算DIは、4月(▲3.5)からマイナス幅が1.6ポイント拡大し、▲5.1となった。6月は、3.6と上昇する見通しとなっている。

3 賃金

2015年4月以降の賃金総額が「増加した」と回答した企業は、29.1%となった。「増加した」企業にその理由を尋ねると(複数回答)、「基本給を上げた」が71.6%と最も多く、次いで「従業員(正社員)を増やした」が15.2%となっている。

<調査の要領> 調査時点 2015年6月1日～3日
調査対象 当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおり)
有効回答企業数 1,101企業
回答率 73.4%

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:木川、清野)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製造業（従業者 20 人未満）

卸売業（同 10 人未満）

小売業（同 10 人未満）

飲食店（同 10 人未満）

サービス業（同 20 人未満）

建設業（同 20 人未満）

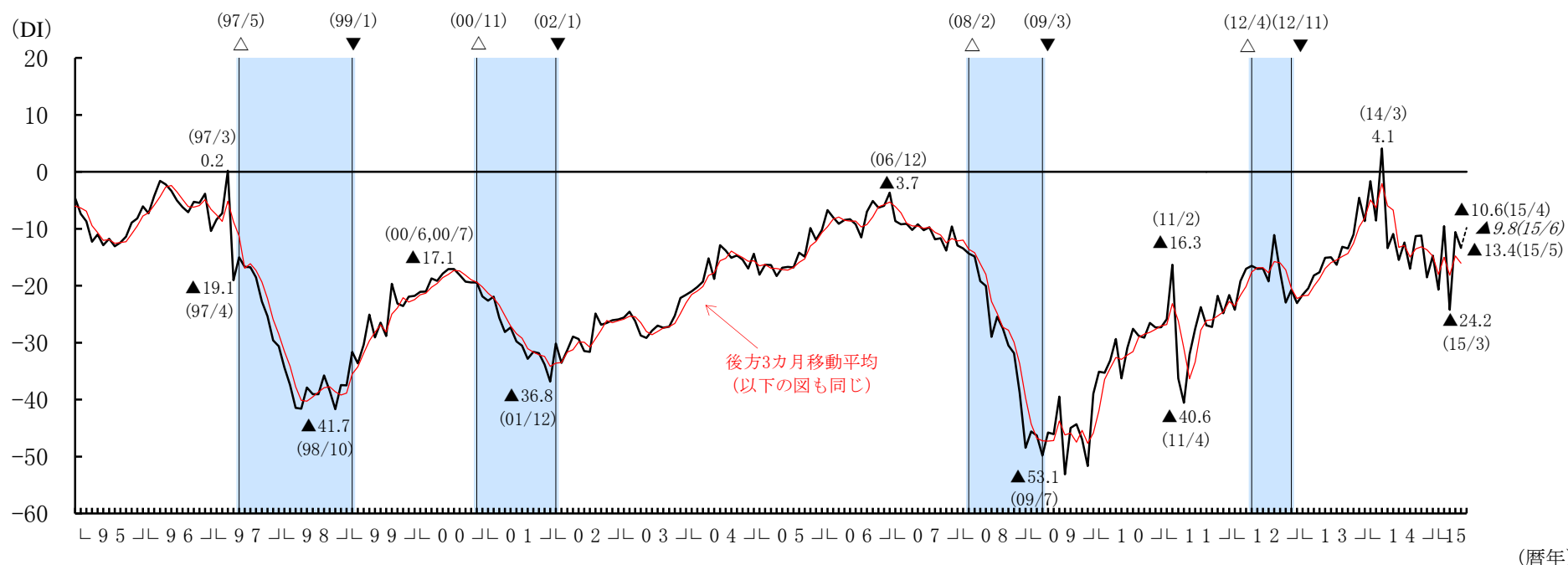
運輸業（同 20 人未満）

1 売上

- 5月の売上DIは、4月からマイナス幅が2.8ポイント拡大し、▲13.4となった。6月は、▲9.8とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲15.2→▲12.3)ではマイナス幅が縮小した一方、非製造業(▲10.0→▲13.9)ではマイナス幅が拡大している。6月は、製造業では▲15.4とマイナス幅が拡大、非製造業では▲9.3とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 非製造業では、飲食店と建設業を除く全ての業種でマイナス幅が拡大している。6月は、卸売業や小売業、建設業でマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

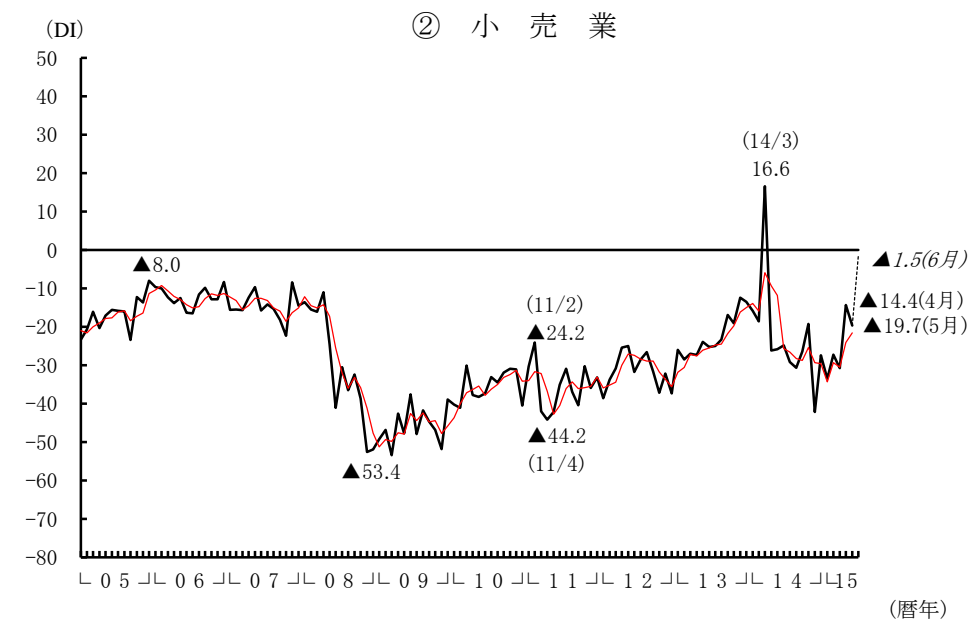
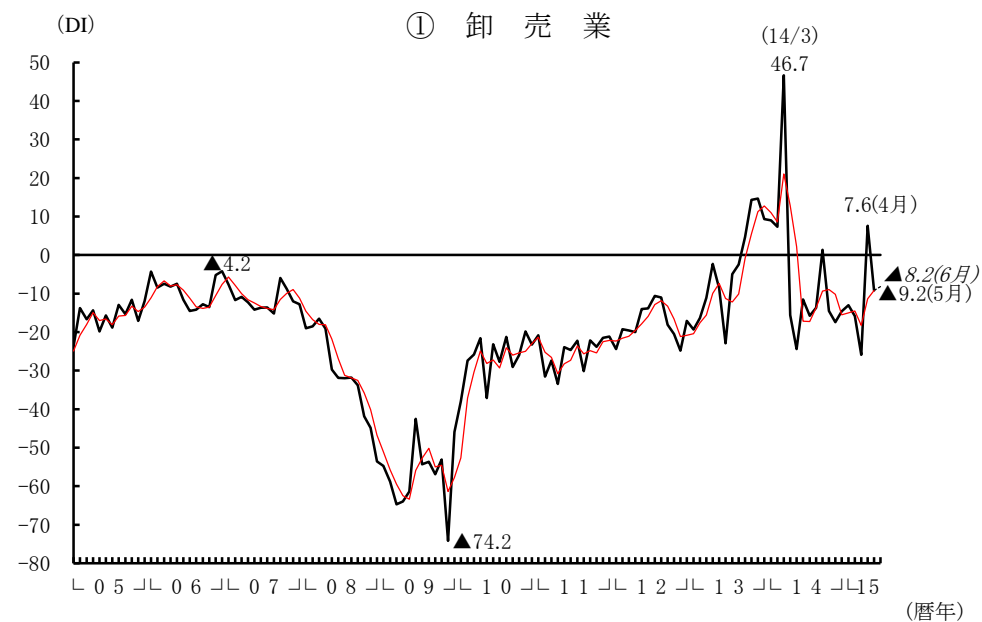
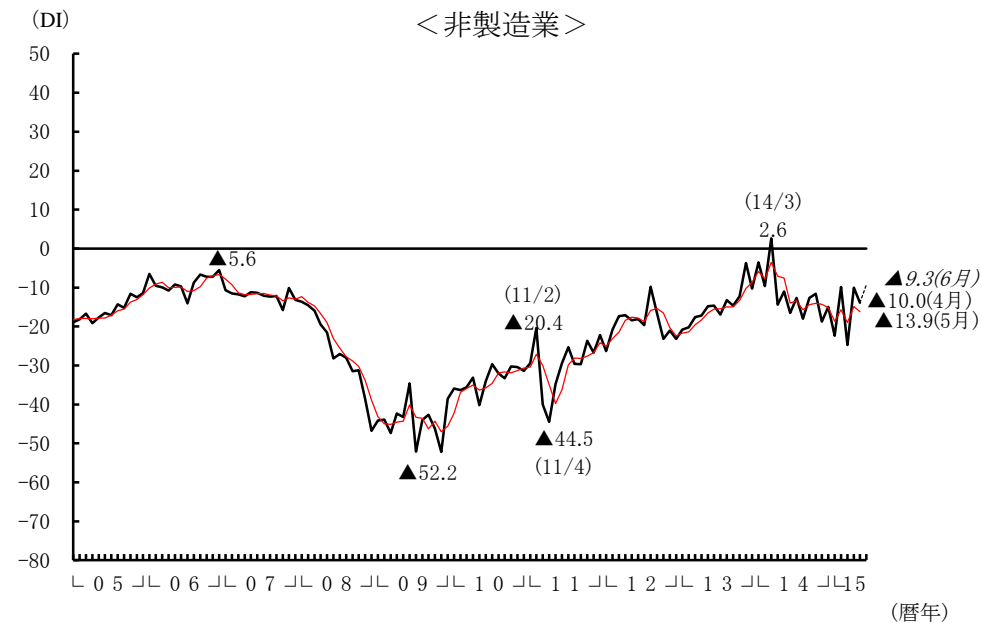
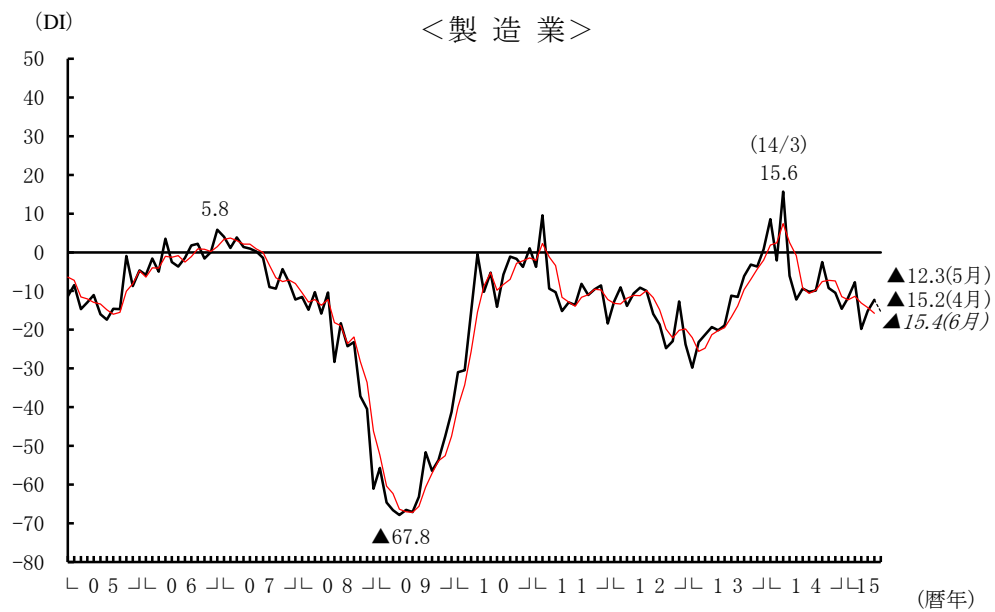
図-1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2014/5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2015/1月	2月	3月	4月	5月	6月
実績	▲10.9	▲15.5	▲12.4	▲17.0	▲11.3	▲11.2	▲18.6	▲14.7	▲20.7	▲9.5	▲24.2	▲10.6	▲13.4	-
見通し	▲14.1	▲5.8	▲13.2	▲12.1	▲8.7	▲14.1	▲11.0	▲14.1	▲12.6	▲16.6	▲17.2	▲11.1	▲5.5	▲9.8



- (注) 1 DIは前年同月比で「増加」企業割合－「減少」企業割合。
 2 ————— は実績、----- は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す（以下同じ）。

図一 2 業種別売上DIの推移（季節調整値）



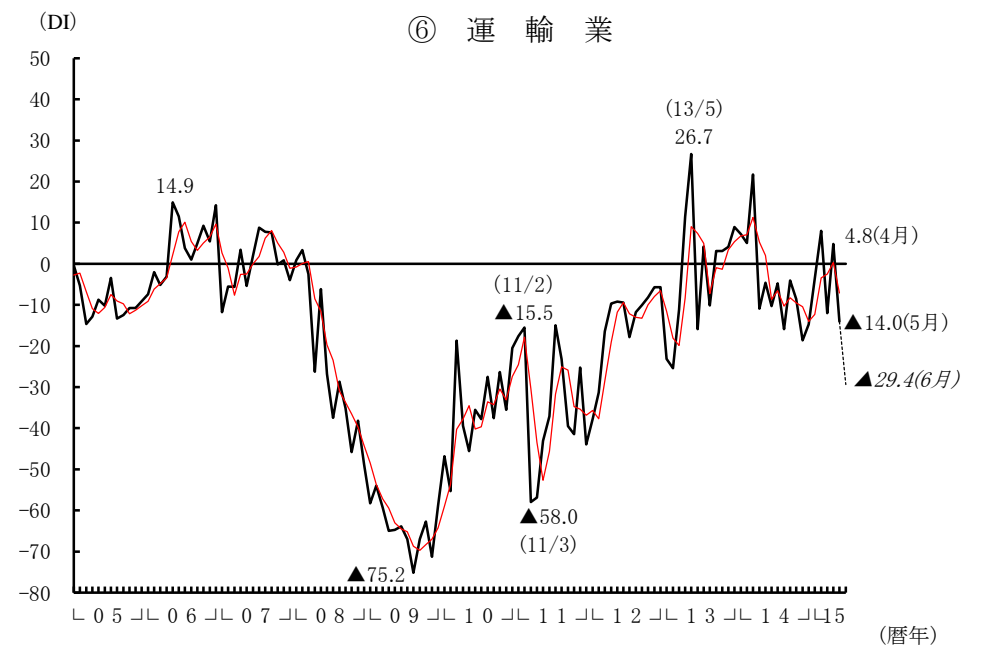
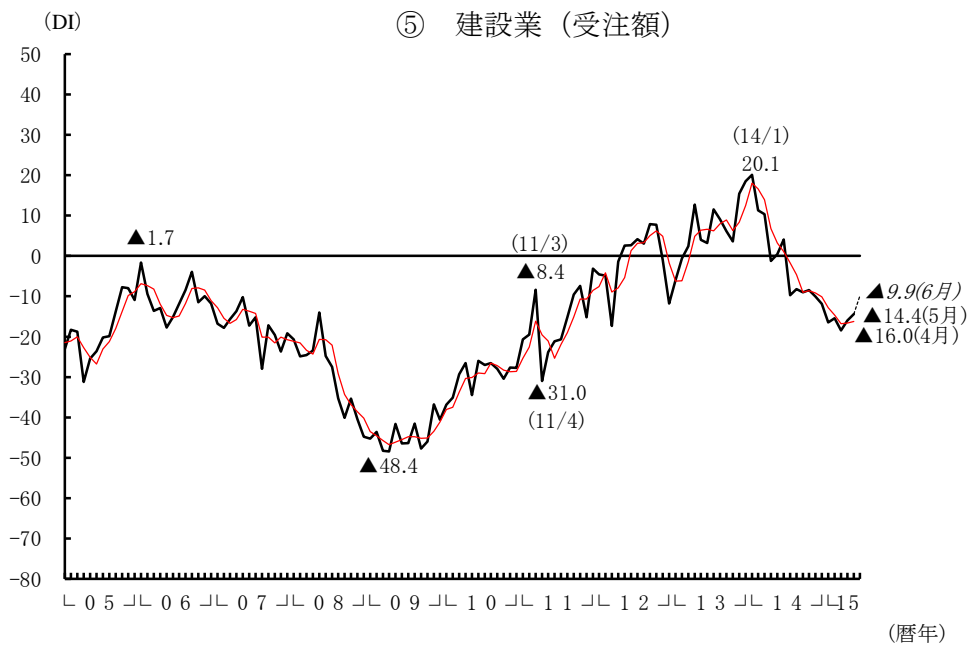
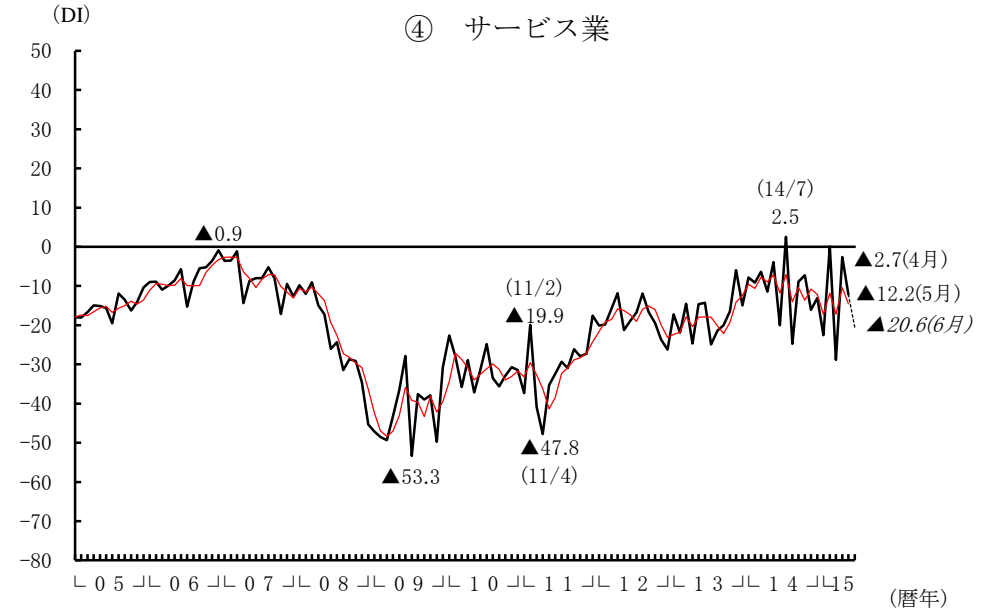
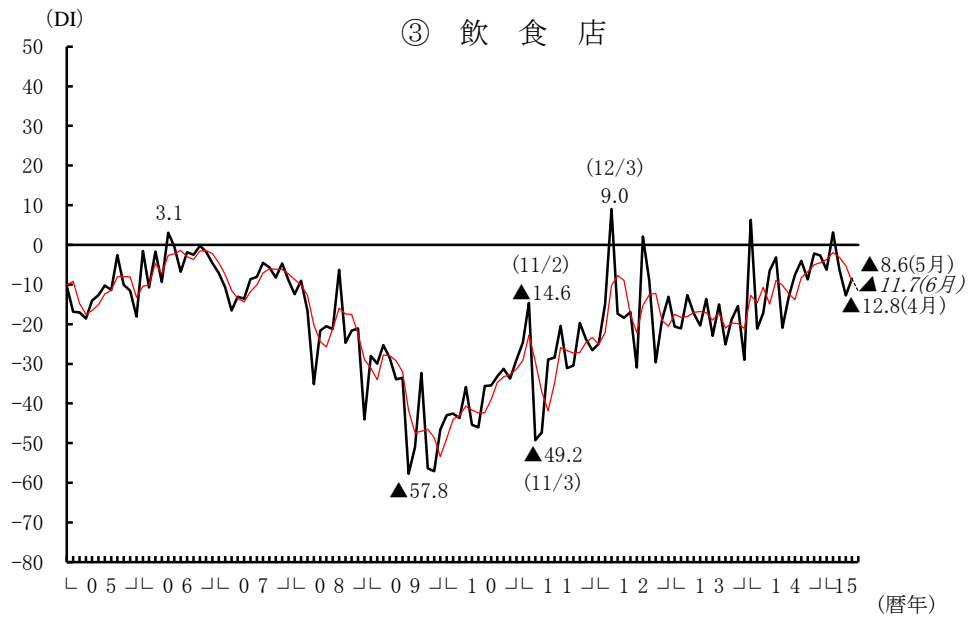


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

（見通し）

	2014年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2015年	2月	3月	4月	5月	6月	
	1月												1月						
製 造 業	8.5	▲ 2.1	15.6	▲ 6.1	▲ 12.2	▲ 9.4	▲ 10.2	▲ 9.8	▲ 2.5	▲ 9.2	▲ 10.4	▲ 14.6	▲ 11.7	▲ 7.8	▲ 19.8	▲ 15.2	▲ 12.3	▲ 15.4	製 造 業
金属・機械	29.0	12.0	25.1	12.1	▲ 4.9	7.3	4.3	▲ 6.8	9.8	2.0	▲ 5.1	0.1	▲ 2.7	▲ 1.7	▲ 15.9	▲ 11.2	▲ 17.5	▲ 18.7	金属・機械
その他製造	▲ 11.1	▲ 15.0	8.0	▲ 19.3	▲ 18.2	▲ 21.4	▲ 20.2	▲ 11.9	▲ 13.1	▲ 17.6	▲ 21.5	▲ 23.8	▲ 21.8	▲ 13.8	▲ 22.8	▲ 16.5	▲ 7.5	▲ 13.8	その他製造
非 製 造 業	▲ 3.5	▲ 9.6	2.6	▲ 14.4	▲ 11.0	▲ 16.5	▲ 12.7	▲ 18.0	▲ 12.6	▲ 11.6	▲ 18.8	▲ 14.9	▲ 22.4	▲ 9.9	▲ 24.7	▲ 10.0	▲ 13.9	▲ 9.3	非 製 造 業
①卸 売 業	9.0	7.4	46.7	▲ 15.6	▲ 24.4	▲ 11.5	▲ 15.8	▲ 13.7	1.3	▲ 14.5	▲ 17.5	▲ 14.6	▲ 13.0	▲ 15.8	▲ 25.9	7.6	▲ 9.2	▲ 8.2	①卸 売 業
繊維・衣・食	4.3	1.4	26.9	▲ 28.5	▲ 27.3	▲ 6.4	▲ 23.4	▲ 19.1	4.6	▲ 20.0	▲ 34.5	13.0	▲ 19.4	▲ 3.6	▲ 34.4	2.1	▲ 8.2	▲ 9.8	繊維・衣・食
機械・建材	15.1	9.7	54.2	▲ 9.9	▲ 21.1	▲ 13.7	▲ 9.1	▲ 9.0	▲ 2.5	▲ 10.8	▲ 10.6	▲ 26.7	▲ 5.8	▲ 24.4	▲ 26.4	8.7	▲ 8.7	▲ 6.4	機械・建材
②小 売 業	▲ 15.8	▲ 18.6	16.6	▲ 26.2	▲ 25.9	▲ 24.9	▲ 29.2	▲ 30.7	▲ 26.5	▲ 19.3	▲ 42.2	▲ 27.4	▲ 33.5	▲ 27.3	▲ 30.8	▲ 14.4	▲ 19.7	▲ 1.5	②小 売 業
耐久消費財	▲ 13.9	2.0	50.9	▲ 45.0	▲ 37.0	▲ 30.3	▲ 17.5	▲ 27.9	▲ 21.6	▲ 26.5	▲ 44.6	▲ 36.9	▲ 33.7	▲ 29.0	▲ 41.1	▲ 30.3	▲ 17.6	1.4	耐久消費財
非耐久消費財	▲ 15.9	▲ 24.3	7.5	▲ 23.0	▲ 24.1	▲ 23.4	▲ 31.5	▲ 31.1	▲ 27.6	▲ 16.1	▲ 40.3	▲ 25.1	▲ 33.4	▲ 28.0	▲ 29.3	▲ 12.3	▲ 21.0	▲ 3.3	非耐久消費財
③飲 食 店	6.3	▲ 21.2	▲ 17.2	▲ 6.5	▲ 3.2	▲ 20.9	▲ 13.0	▲ 7.6	▲ 4.1	▲ 8.7	▲ 2.2	▲ 2.7	▲ 6.3	3.1	▲ 6.2	▲ 12.8	▲ 8.6	▲ 11.7	③飲 食 店
④サービ 業	▲ 7.8	▲ 9.1	▲ 6.3	▲ 11.4	▲ 3.9	▲ 20.0	2.5	▲ 24.7	▲ 8.9	▲ 7.3	▲ 16.1	▲ 13.1	▲ 22.6	0.1	▲ 28.8	▲ 2.7	▲ 12.2	▲ 20.6	④サービ 業
事業所向け	7.2	▲ 0.3	3.3	▲ 6.7	▲ 0.5	2.0	▲ 22.6	▲ 4.9	0.3	▲ 0.5	▲ 10.2	▲ 12.7	▲ 20.6	▲ 21.0	▲ 21.9	▲ 17.4	▲ 12.9	▲ 13.8	事業所向け
個人向け	▲ 12.4	▲ 12.2	▲ 10.8	▲ 11.9	▲ 5.1	▲ 21.5	7.2	▲ 30.5	▲ 12.0	▲ 9.6	▲ 20.1	▲ 13.1	▲ 22.8	7.0	▲ 32.6	2.7	▲ 12.5	▲ 25.0	個人向け
⑤建 設 業	20.1	11.2	10.3	▲ 1.2	0.4	4.1	▲ 9.7	▲ 8.2	▲ 9.0	▲ 8.5	▲ 10.0	▲ 11.9	▲ 16.5	▲ 15.4	▲ 18.4	▲ 16.0	▲ 14.4	▲ 9.9	⑤建 設 業
⑥運 輸 業	7.2	5.0	21.7	▲ 10.9	▲ 4.6	▲ 10.3	▲ 4.8	▲ 15.9	▲ 4.1	▲ 8.6	▲ 18.6	▲ 14.8	▲ 3.6	8.0	▲ 12.0	4.8	▲ 14.0	▲ 29.4	⑥運 輸 業
道路貨物	9.8	5.6	35.0	▲ 12.0	▲ 6.2	▲ 13.6	▲ 5.8	▲ 16.7	▲ 5.9	▲ 8.1	▲ 13.2	▲ 13.6	▲ 5.4	▲ 1.1	▲ 10.6	0.0	▲ 19.0	▲ 36.5	道路貨物
個人タクシー	▲ 0.4	▲ 17.5	▲ 8.8	▲ 10.3	▲ 1.2	0.2	2.8	▲ 15.1	8.4	▲ 9.2	▲ 42.0	▲ 16.1	4.9	20.4	▲ 0.8	21.3	4.7	▲ 5.9	個人タクシー
全 業 種 計	▲ 1.7	▲ 8.6	4.1	▲ 13.4	▲ 10.9	▲ 15.5	▲ 12.4	▲ 17.0	▲ 11.3	▲ 11.2	▲ 18.6	▲ 14.7	▲ 20.7	▲ 9.5	▲ 24.2	▲ 10.6	▲ 13.4	▲ 9.8	全 業 種 計

（注）1 網掛けは、前月から低下した数値。

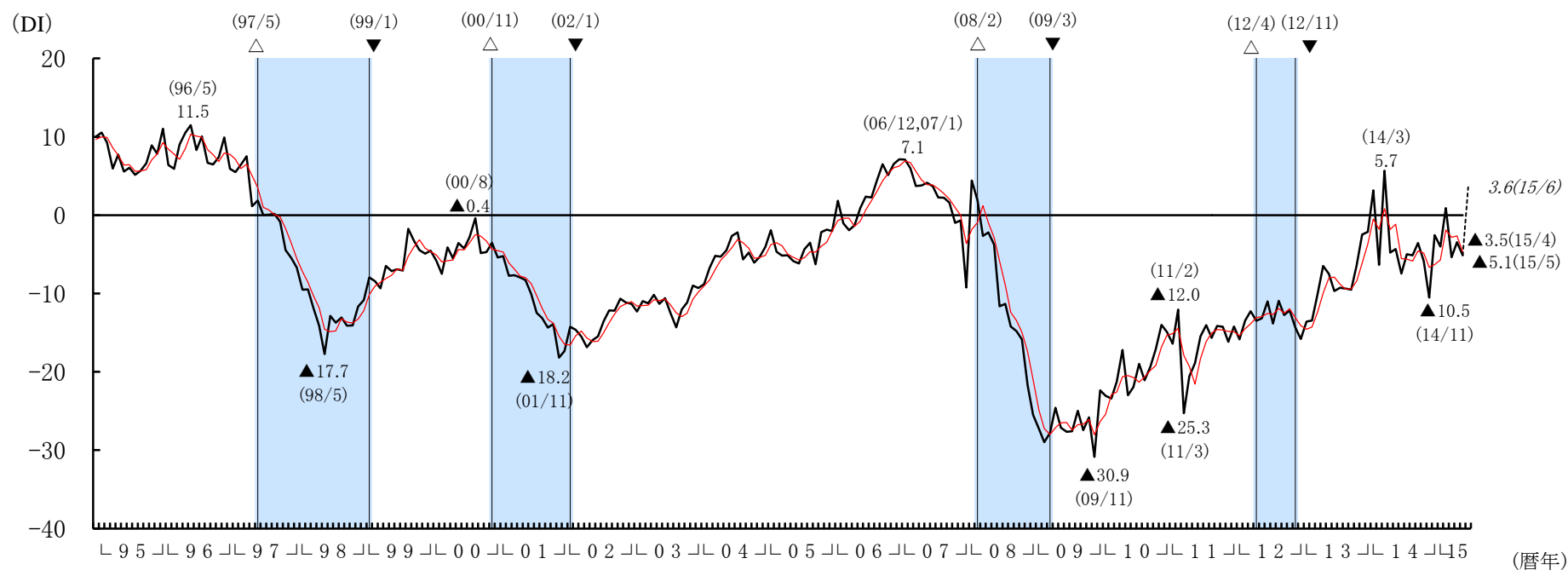
2 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採算

- 5月の採算DIは、4月からマイナス幅が1.6ポイント拡大し、▲5.1となった。
- 6月の採算DIは、3.6と上昇する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2014/5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2015/1月	2月	3月	4月	5月	6月
実績	▲4.3	▲7.5	▲5.0	▲5.1	▲3.6	▲5.9	▲10.5	▲2.6	▲4.0	0.9	▲5.4	▲3.5	▲5.1	-
見通し	▲2.8	▲0.4	▲4.6	▲2.6	0.4	1.1	▲0.1	0.4	▲1.5	0.2	0.1	2.4	▲0.1	3.6



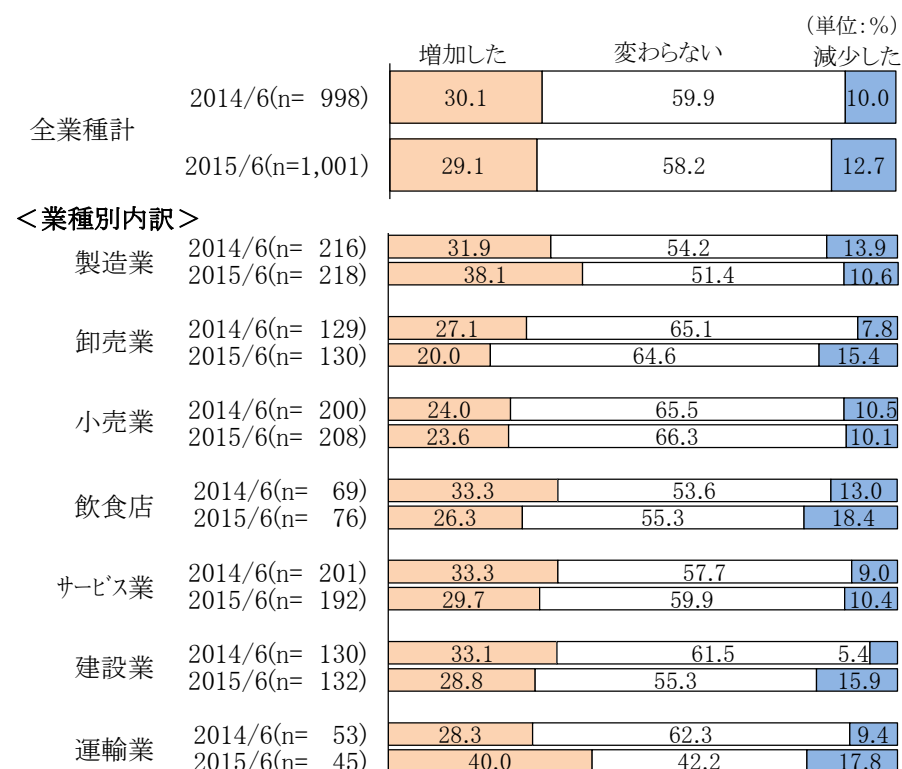
(注) DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

3 賃金の状況

- 4月以降の賃金総額が「増加した」と回答した企業割合は、29.1%となった。業種別にみると、運輸業が40.0%と最も高く、次いで製造業（38.1%）となっている。
- 賃金総額が「増加した」企業にその理由を尋ねると、「基本給を上げた」が71.6%と最も多く、次いで「従業員（正社員）を増やした」（15.2%）となっている。

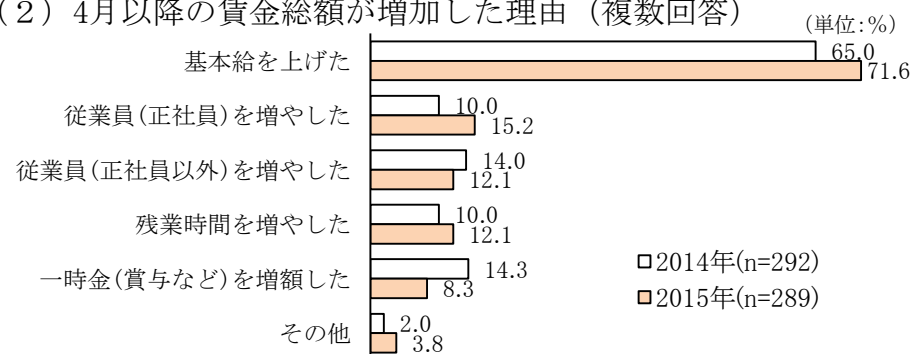
図－4 賃金総額の動向

(1) 4月以降の賃金総額の動向（前年同期比）



- (注) 1 賃金総額は、従業員の基本給、残業手当、社会保険料等を含む人件費の総額。
 2 回答割合は四捨五入して表記しているため、合計が100にならない場合がある。
 3 2014年6月調査で「増加した」と回答した300社のうち、2015年6月調査でも「増加した」と回答した企業は138社。

(2) 4月以降の賃金総額が増加した理由（複数回答）



<業種別内訳>（2015年6月調査で割合が増加した3項目）

業種	調査年	基本給を上げた	従業員(正社員)を増やした	残業時間を増やした
		製造業	2014年	71.0
	2015年	71.4	15.5	21.4
卸売業	2014年	62.9	8.6	0.0
	2015年	76.9	15.4	3.8
小売業	2014年	66.7	10.4	8.3
	2015年	73.9	15.2	8.7
飲食業	2014年	65.2	0.0	13.0
	2015年	70.0	10.0	10.0
サービス業	2014年	62.7	14.9	7.5
	2015年	73.7	10.5	7.0
建設業	2014年	67.4	4.7	16.3
	2015年	81.6	18.4	7.9
運輸業	2014年	40.0	26.7	6.7
	2015年	33.3	27.8	16.7

(注) 網掛け部分は、2014年から増加した項目。